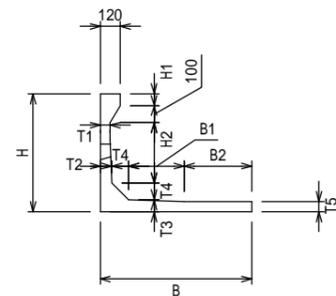


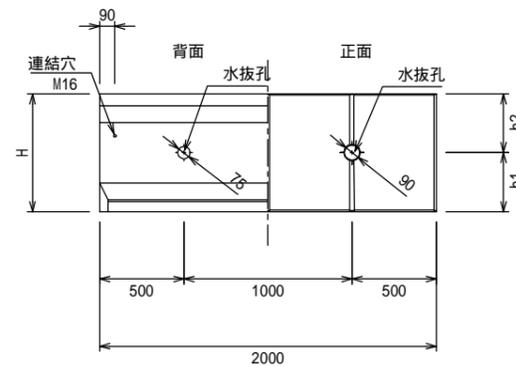
# L型擁壁 (CP-WALL) 構造図 S=1/30

CP-WALL(Cタイプ) H=600~700

断面図



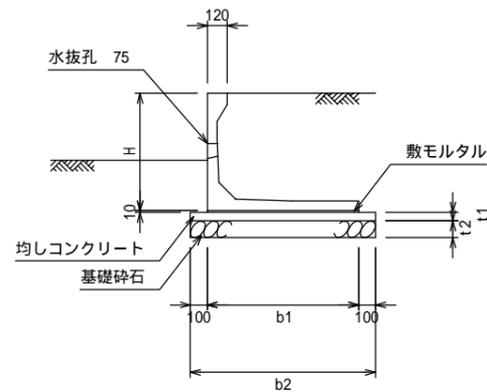
正面・背面図



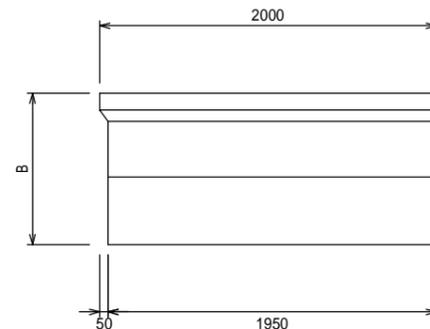
製品寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)											水抜き孔位置		参考質量 (kg)	必要地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )
		H	H1	H2	B	B1	B2	T1	T2	T3	T4	T5	h1	h2		
	H 600	600	70	260	850	330	350	60	70	70	100	60	300	300	467	22.65
	H 700	700	70	360	900	330	400	60	70	70	100	60	350	350	512	26.08

施工図



平面図



基礎工数量表

10m当り

適用	製品名	各部寸法 (mm)				敷モルタル (m <sup>3</sup> )	均しコンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎砕石 (m <sup>3</sup> )	裏込砕石 (m <sup>3</sup> )	止水コンクリート (m <sup>3</sup> )
		t1	t2	b1	b2						
	H 600	50	100	850	1050	0.09	0.53	1.00	1.05	-	-
	H 700	50	100	900	1100	0.09	0.55	1.00	1.10	-	-

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜き孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

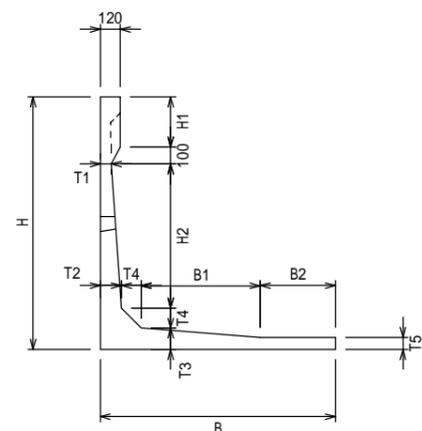
擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

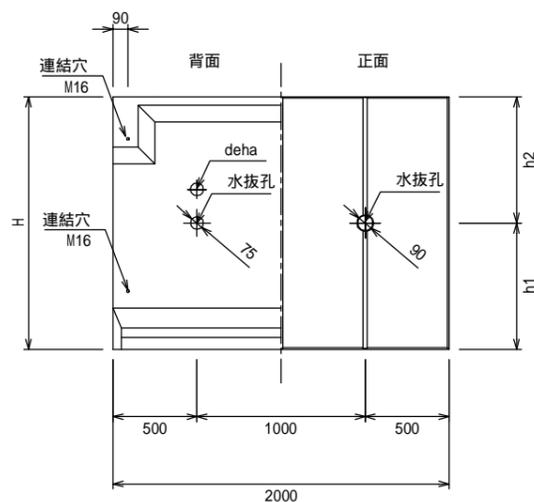
# L型擁壁 (CP-WALL) 構造図 S=1/30

CP-WALL(Cタイプ) H=750~1800

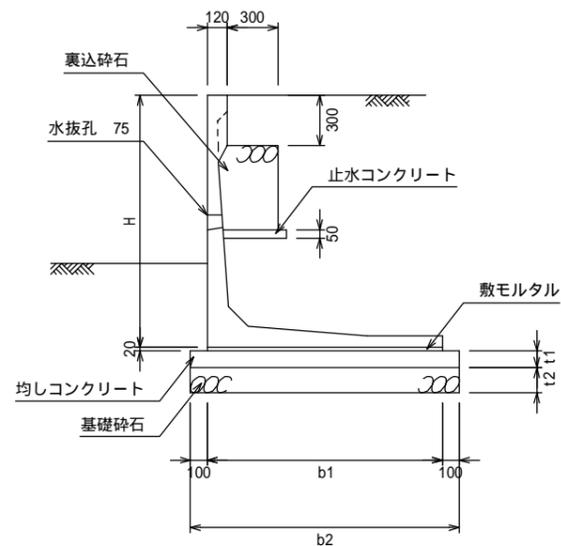
断面図



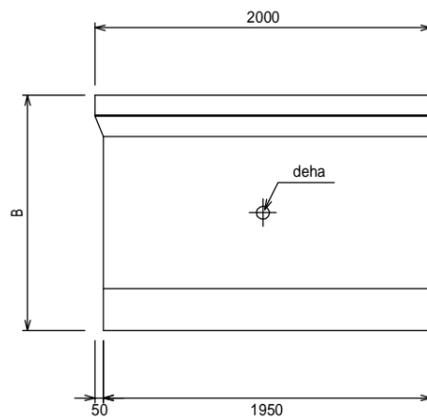
正面・背面図



施工図



平面図



1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込碎石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

製品寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)											水抜孔位置		参考質量 (kg)	必要地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )
		H	H1	H2	B	B1	B2	T1	T2	T3	T4	T5	h1	h2		
	H-750	750	250	215	950	365	400	60	85	85	100	55	400	350	558	28.00
	H-800	800	300	215	950	365	400	60	85	85	100	55	400	400	586	30.20
	H-900	900	300	310	1000	410	400	60	90	90	100	60	450	450	664	33.86
	H-1000	1000	300	410	1050	460	400	60	90	90	100	60	500	500	716	37.81
	H-1100	1100	300	505	1150	555	400	60	95	95	100	60	550	550	804	40.52
	H-1200	1200	250	645	1250	585	450	65	115	105	100	70	625	575	970	43.54
	H-1250	1250	300	645	1250	585	450	65	115	105	100	70	625	625	999	45.92
	H-1300	1300	300	685	1300	635	450	65	115	115	100	70	650	650	1060	47.23
	H-1400	1400	300	760	1350	660	450	65	120	120	120	70	700	700	1162	51.03
	H-1500	1500	300	855	1400	705	450	65	125	125	120	70	750	750	1252	54.91
	H-1600	1600	300	950	1500	750	500	65	130	130	120	70	750	850	1362	57.37
	H-1700	1700	250	1055	1550	800	450	70	150	145	150	75	750	950	1606	61.55
	H-1750	1750	300	1055	1550	800	450	70	150	145	150	75	750	1000	1634	64.27
	H-1800	1800	300	1105	1600	800	500	70	150	145	150	75	750	1050	1677	65.45

dehaアンカーは、H-1600以上から付属 (H-1200~1500は底板のみ)

基礎工数量表

10m当り

適用	製品名	各部寸法 (mm)				敷モルタル (m <sup>3</sup> )	均しコンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎碎石 (m <sup>3</sup> )	裏込碎石 (m <sup>3</sup> )	止水コンクリート (m <sup>3</sup> )
		t1	t2	b1	b2						
	H-750	100	100	950	1150	0.19	1.15	2.00	1.15	-	-
	H-800	100	100	950	1150	0.19	1.15	2.00	1.15	-	-
	H-900	100	100	1000	1200	0.20	1.20	2.00	1.20	0.60	0.15
	H-1000	100	100	1050	1250	0.21	1.25	2.00	1.25	0.75	0.15
	H-1100	100	150	1150	1350	0.23	1.35	2.00	2.03	0.90	0.15
	H-1200	100	150	1250	1450	0.25	1.45	2.00	2.18	1.05	0.15
	H-1250	100	150	1250	1450	0.25	1.45	2.00	2.18	1.20	0.15
	H-1300	100	150	1300	1500	0.26	1.50	2.00	2.25	1.20	0.15
	H-1400	100	150	1350	1550	0.27	1.55	2.00	2.33	1.35	0.15
	H-1500	100	150	1400	1600	0.28	1.60	2.00	2.40	1.50	0.15
	H-1600	100	150	1500	1700	0.30	1.70	2.00	2.55	1.80	0.15
	H-1700	100	150	1550	1750	0.31	1.75	2.00	2.63	2.10	0.15
	H-1750	100	150	1550	1750	0.31	1.75	2.00	2.63	2.25	0.15
	H-1800	100	150	1600	1800	0.32	1.80	2.00	2.70	2.40	0.15

設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	= 24.0kN/m <sup>3</sup>

擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

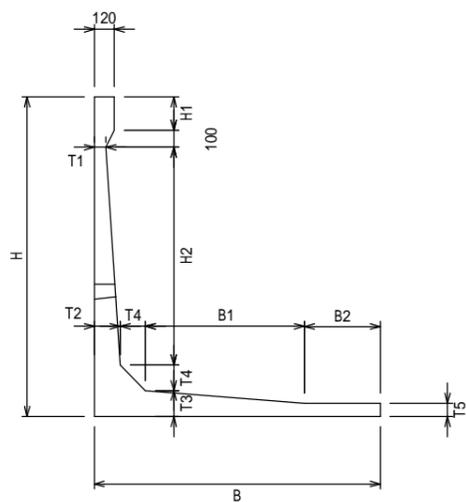
宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

# L型擁壁 (CP-WALL) 構造図

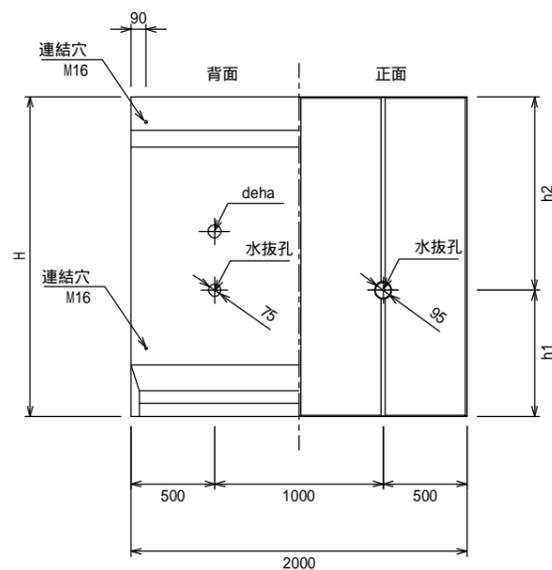
S=1/30

CP-WALL (Cタイプ) H=1900 ~ 2500  
H=2100 ~ 2500はBタイプ

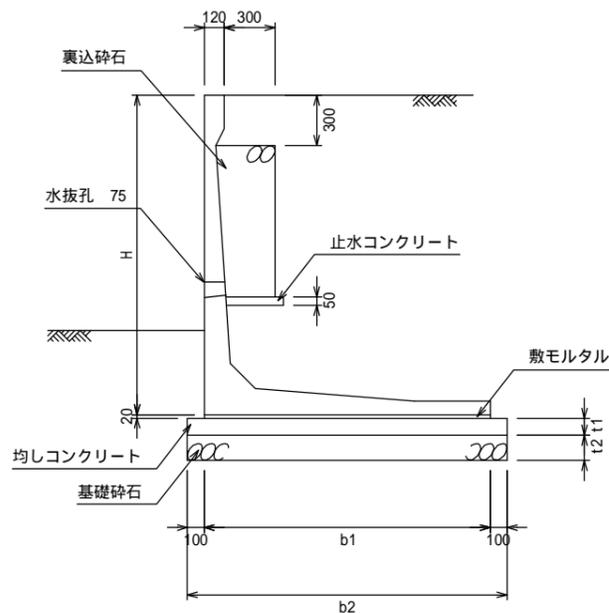
断面図



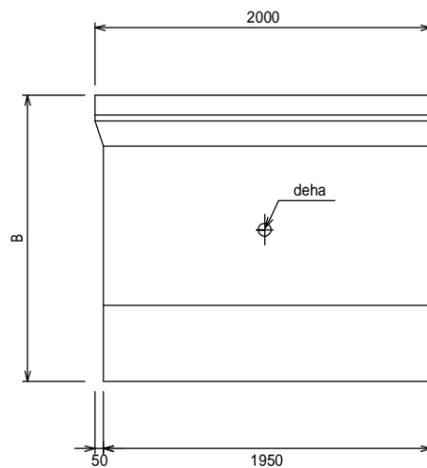
正面・背面図



施工図



平面図



製品寸法表

適用	製品名	各部寸法 (mm)										水抜孔位置		参考質量 (kg)	必要地耐力 (kN/m <sup>2</sup> )	
		H	H1	H2	B	B1	B2	T1	T2	T3	T4	T5	h1			h2
	H-1900	1900	200	1295	1700	945	450	70	155	155	150	80	750	1150	1899	67.94
	H-2000	2000	300	1295	1700	945	450	70	155	155	150	80	750	1250	1955	73.21
	H-2100	2100	150	1500	1600	1100	150	80	170	170	180	85	750	1350	2200	82.83
	H-2200	2200	250	1500	1600	1100	150	80	170	170	180	85	750	1450	2257	89.19
	H-2250	2250	300	1500	1650	1100	200	80	170	170	180	85	750	1500	2315	90.21
	H-2300	2300	100	1735	1800	1185	250	80	185	185	180	85	750	1550	2562	87.47
	H-2400	2400	200	1735	1800	1185	250	80	185	185	180	85	750	1650	2618	93.42
	H-2500	2500	300	1735	1800	1185	250	80	185	185	180	85	750	1750	2675	99.60

- H-2100 ~ 2500はBタイプを使用
- 見掛け高が2000を超えない場合に、H-2400, 2500は使用可能

基礎工数量表

10m当り

適用	製品名	各部寸法 (mm)				敷モルタル (m <sup>3</sup> )	均しコンクリート (m <sup>3</sup> )	型枠 (m <sup>2</sup> )	基礎碎石 (m <sup>3</sup> )	裏込碎石 (m <sup>3</sup> )	止水コンクリート (m <sup>3</sup> )
		t1	t2	b1	b2						
	H-1900	100	150	1700	1900	0.34	1.90	2.00	2.85	2.70	0.15
	H-2000	100	150	1700	1900	0.34	1.90	2.00	2.85	3.00	0.15
	H-2100	100	200	1600	1800	0.32	1.80	2.00	3.60	3.30	0.15
	H-2200	100	200	1600	1800	0.32	1.80	2.00	3.60	3.60	0.15
	H-2250	100	200	1650	1850	0.33	1.85	2.00	3.70	3.75	0.15
	H-2300	100	200	1800	2000	0.36	2.00	2.00	4.00	3.90	0.15
	H-2400	100	200	1800	2000	0.36	2.00	2.00	4.00	4.20	0.15
	H-2500	100	200	1800	2000	0.36	2.00	2.00	4.00	4.50	0.15

設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

擁壁前面の根入れ高さ

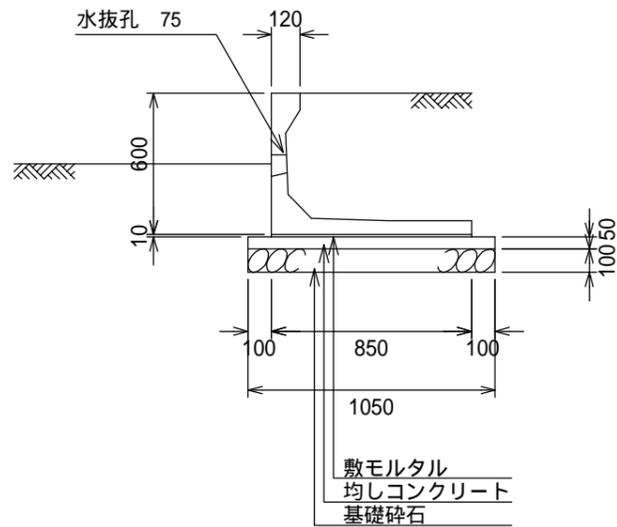
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込碎石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

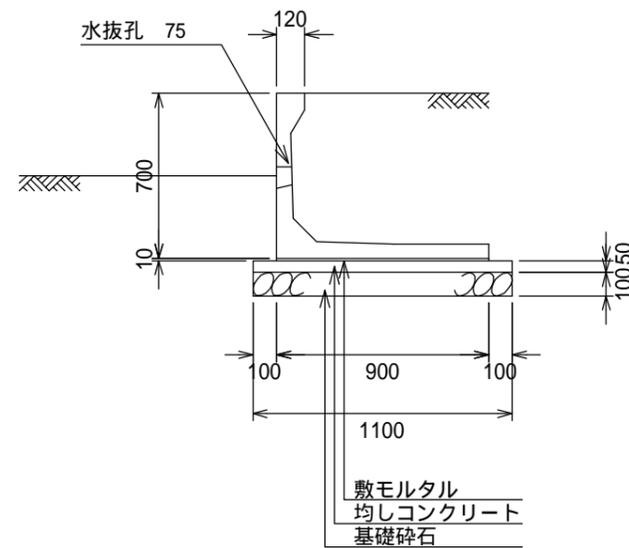
宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

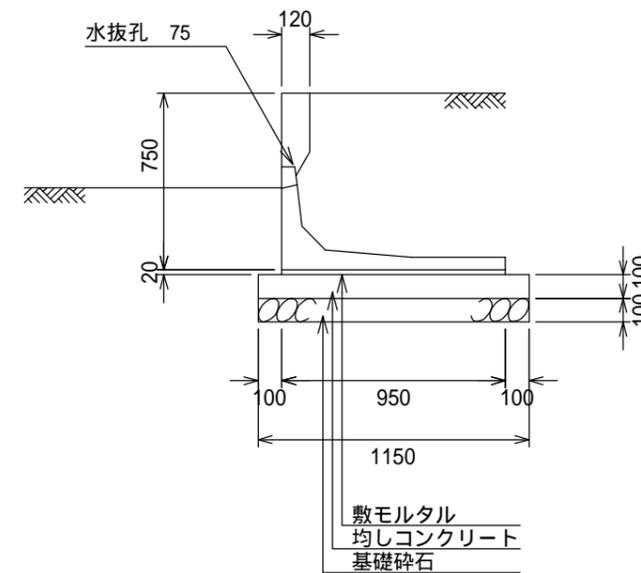
CP-WALL (Cタイプ) H=600  
S=1/30 必要地耐力 22.65kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=700  
S=1/30 必要地耐力 26.08kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=750  
S=1/30 必要地耐力 28.00kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1 : 3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎砕石	RC40-0

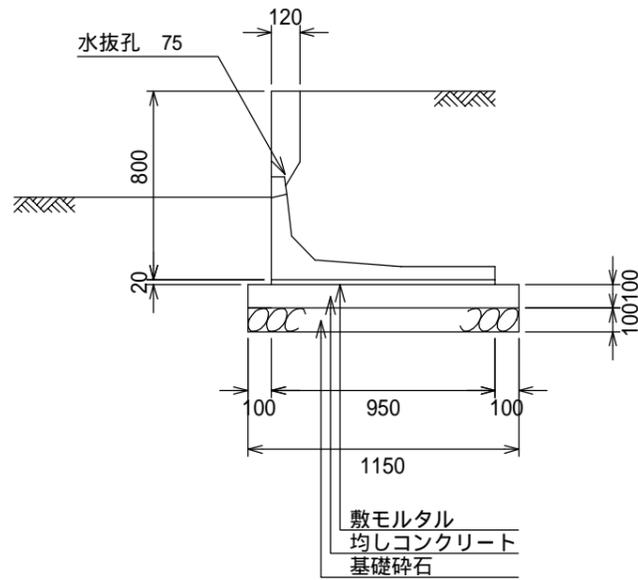
## 擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

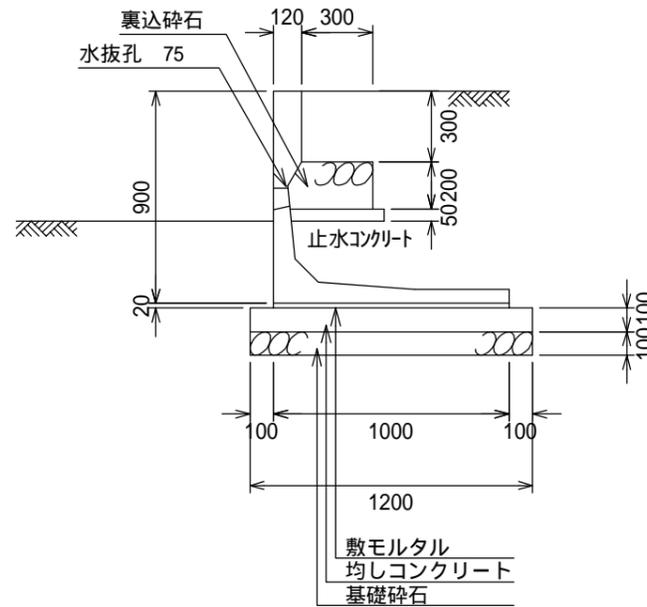
1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

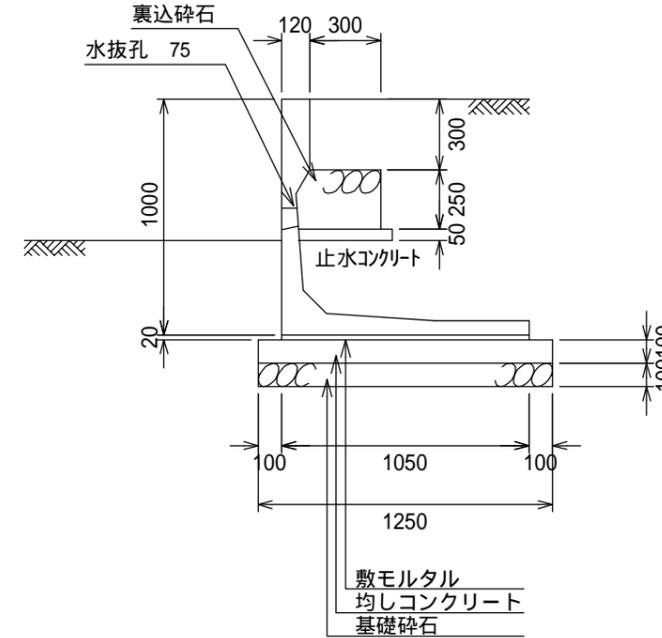
CP-WALL (Cタイプ) H=800  
S=1/30 必要地耐力 30.20kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=900  
S=1/30 必要地耐力 33.86kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=1000  
S=1/30 必要地耐力 37.81kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1 : 3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎砕石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

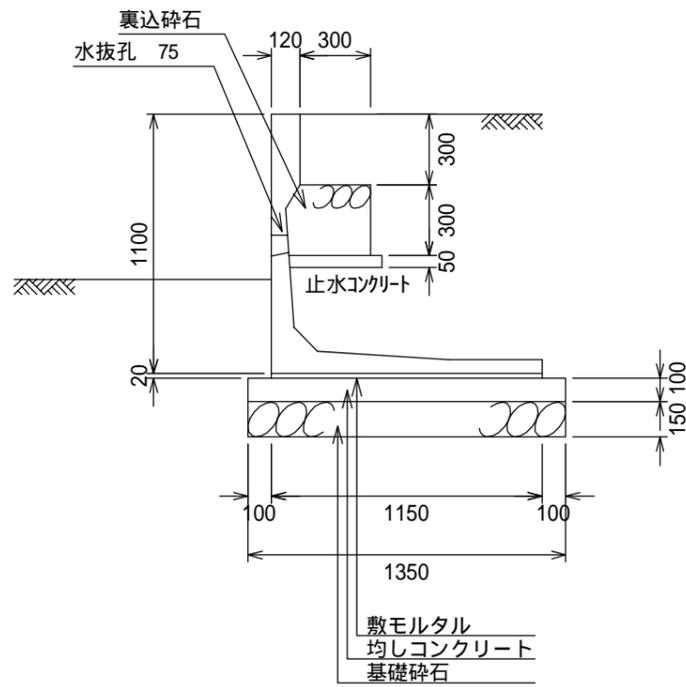
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

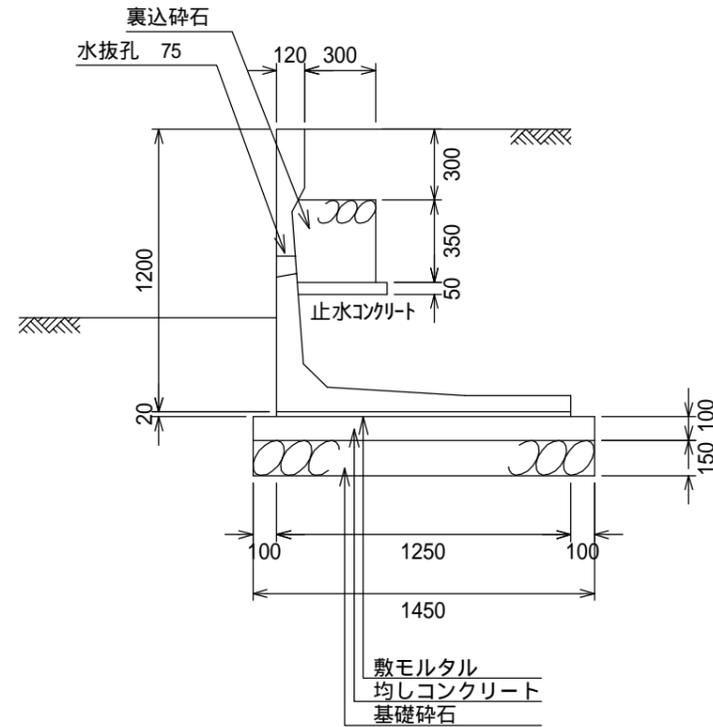
CP-WALL (Cタイプ) H=1100

S=1/30 必要地耐力 40.52kN/m<sup>2</sup>以上



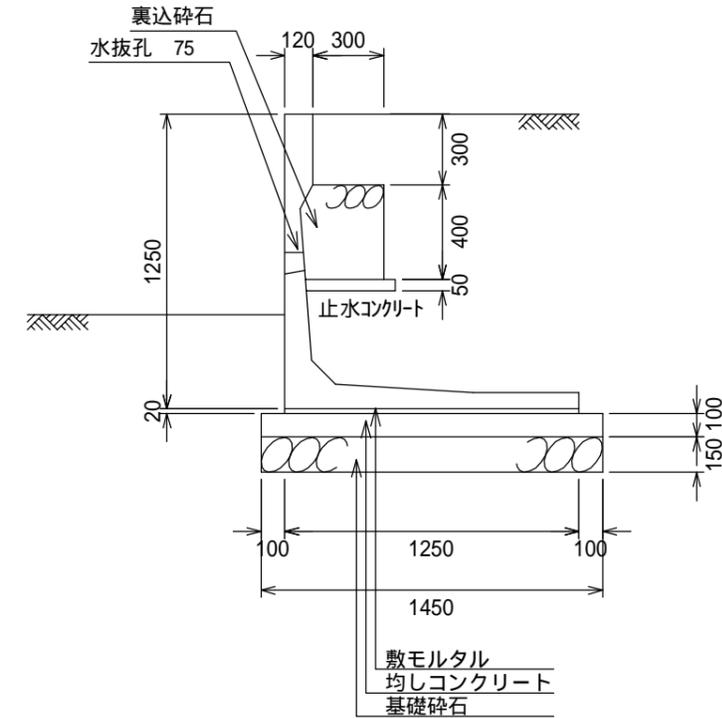
CP-WALL (Cタイプ) H=1200

S=1/30 必要地耐力 43.54kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=1250

S=1/30 必要地耐力 45.92kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1:3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎砕石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

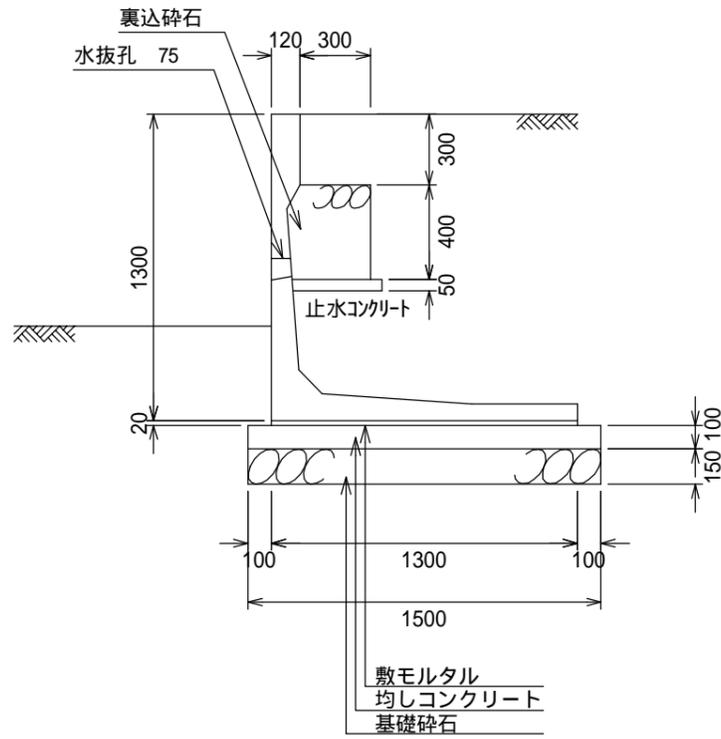
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

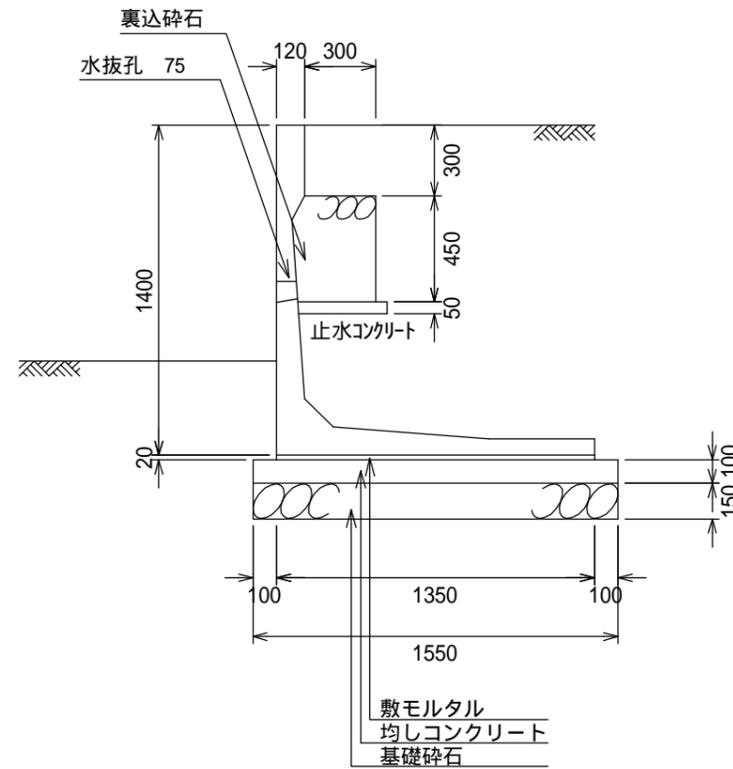
CP-WALL (Cタイプ) H=1300

S=1/30 必要地耐力 47.23kN/m<sup>2</sup>以上



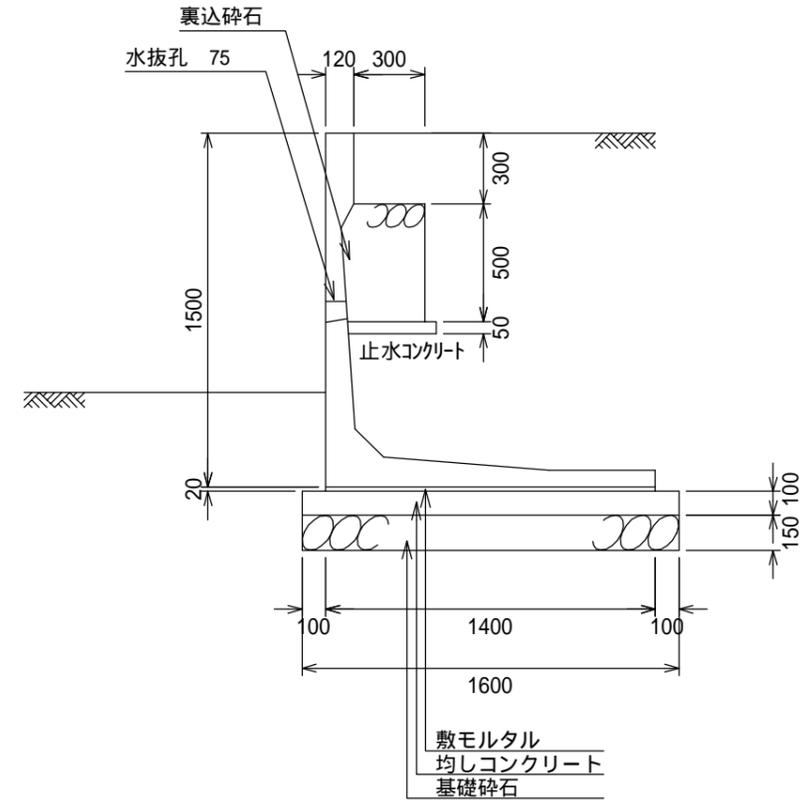
CP-WALL (Cタイプ) H=1400

S=1/30 必要地耐力 51.03kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=1500

S=1/30 必要地耐力 54.91kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1 : 3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎碎石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

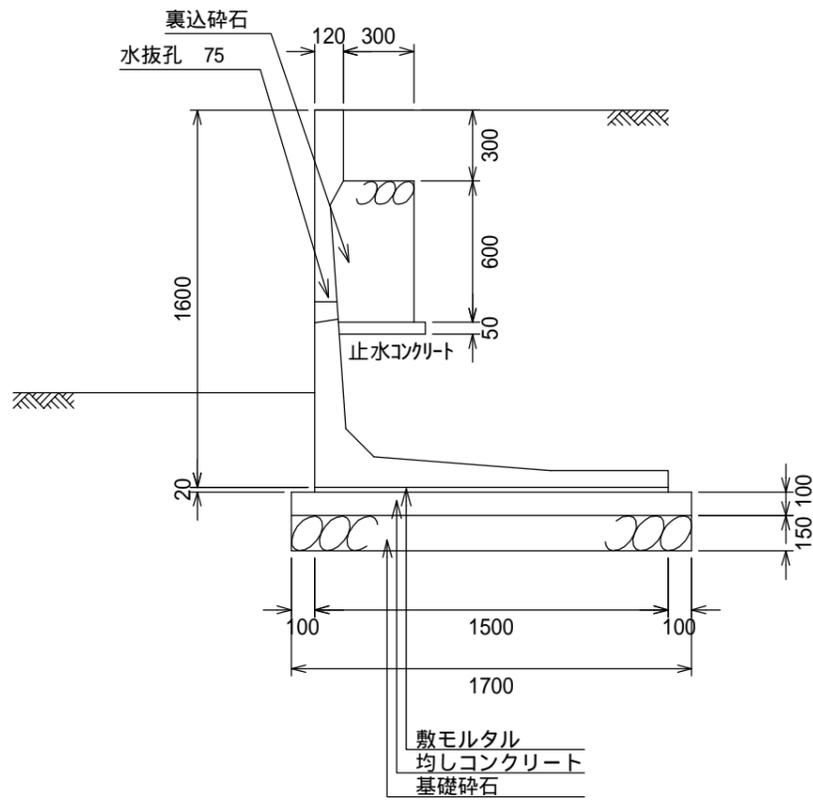
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込碎石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

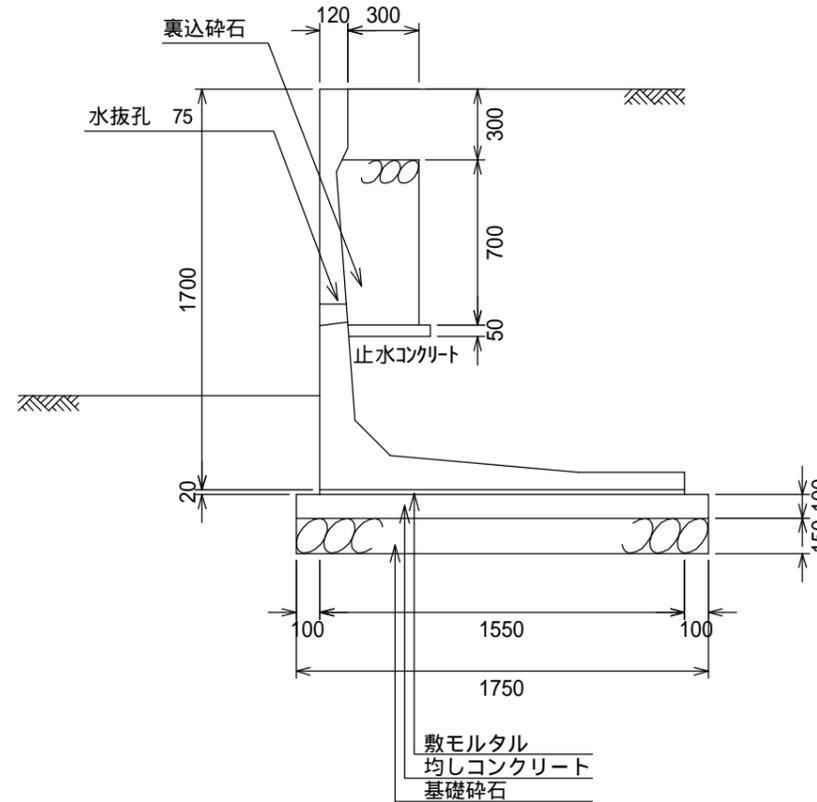
CP-WALL (Cタイプ) H=1600

S=1/30 必要地耐力 57.37kN/m<sup>2</sup>以上



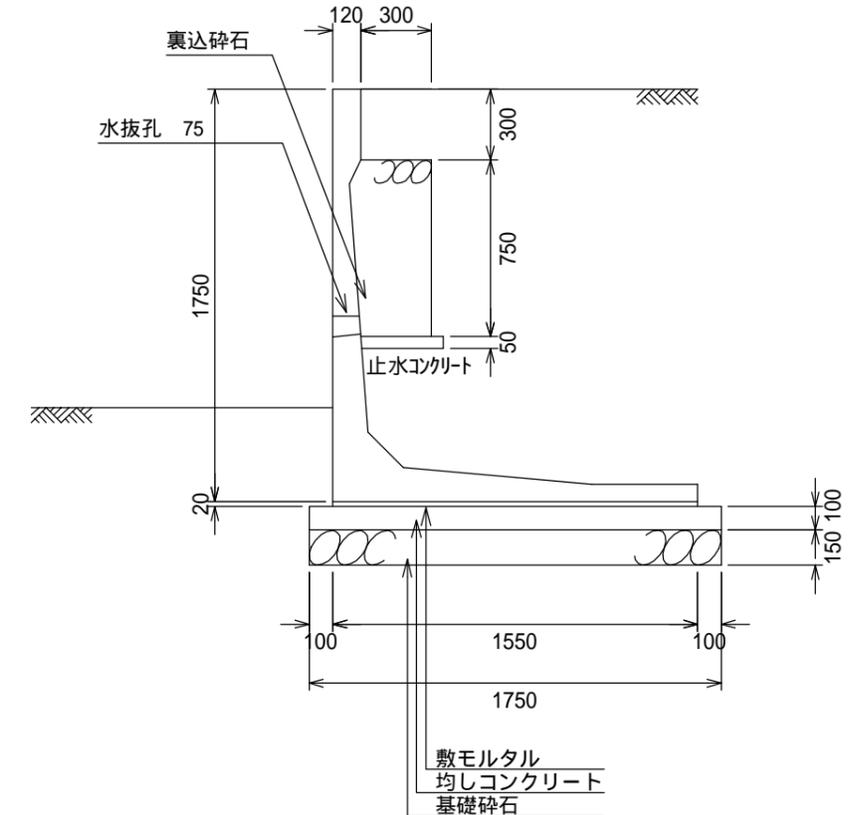
CP-WALL (Cタイプ) H=1700

S=1/30 必要地耐力 61.55kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=1750

S=1/30 必要地耐力 64.27kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1 : 3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎砕石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

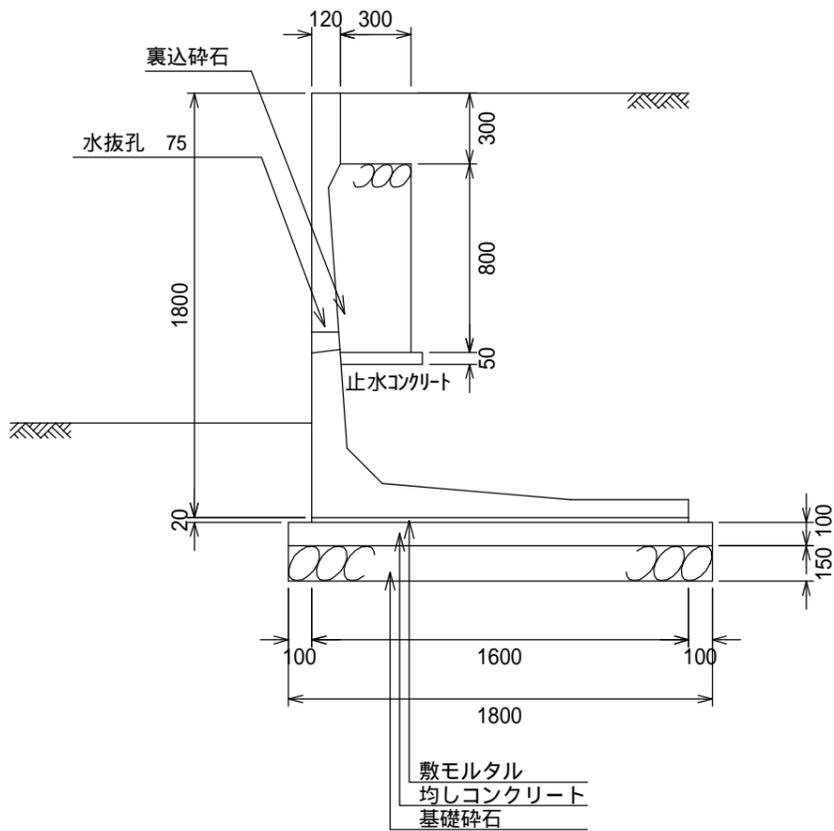
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Cタイプ) 断面図

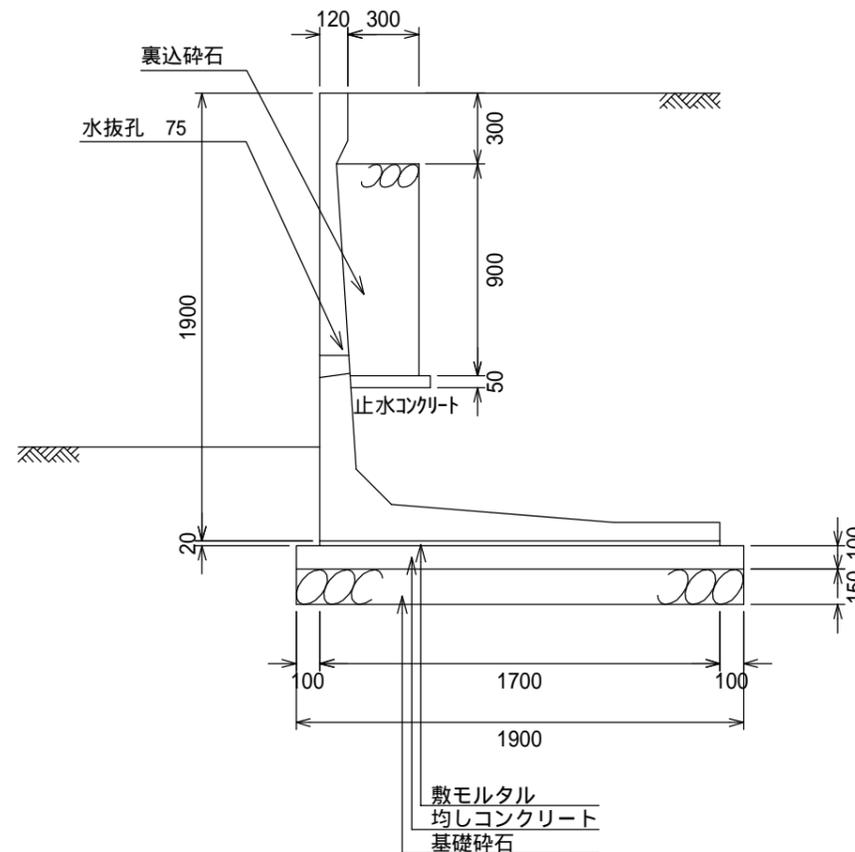
CP-WALL (Cタイプ) H=1800

S=1/30 必要地耐力 65.45kN/m<sup>2</sup>以上



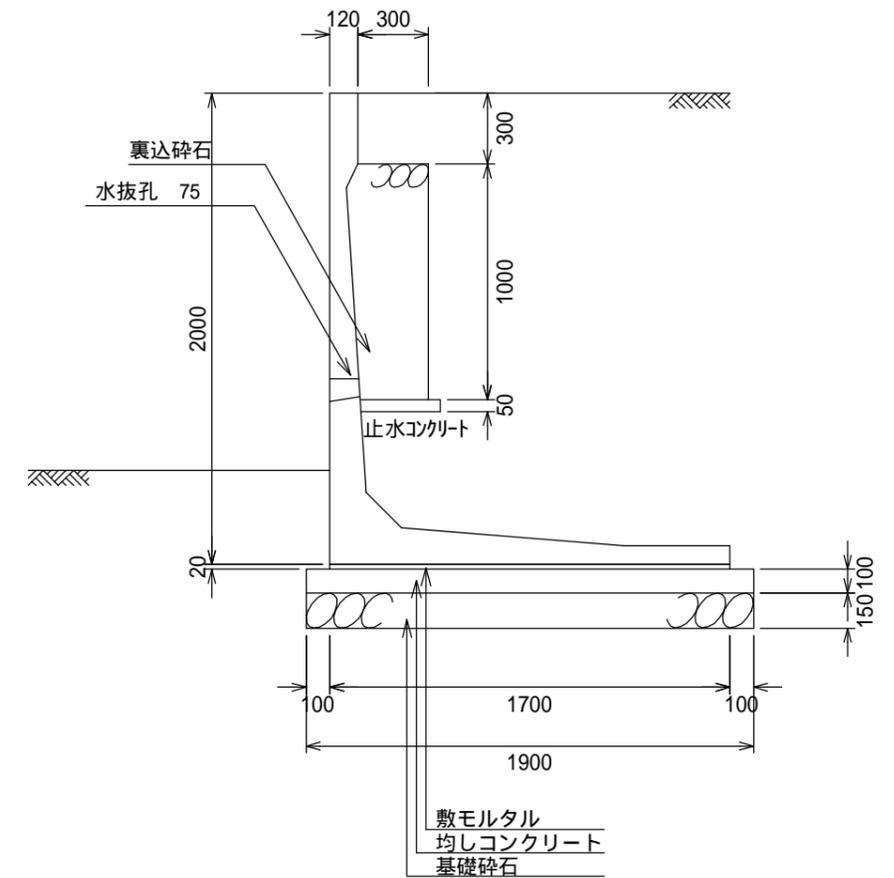
CP-WALL (Cタイプ) H=1900

S=1/30 必要地耐力 67.94kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Cタイプ) H=2000

S=1/30 必要地耐力 73.21kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1 : 3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎砕石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

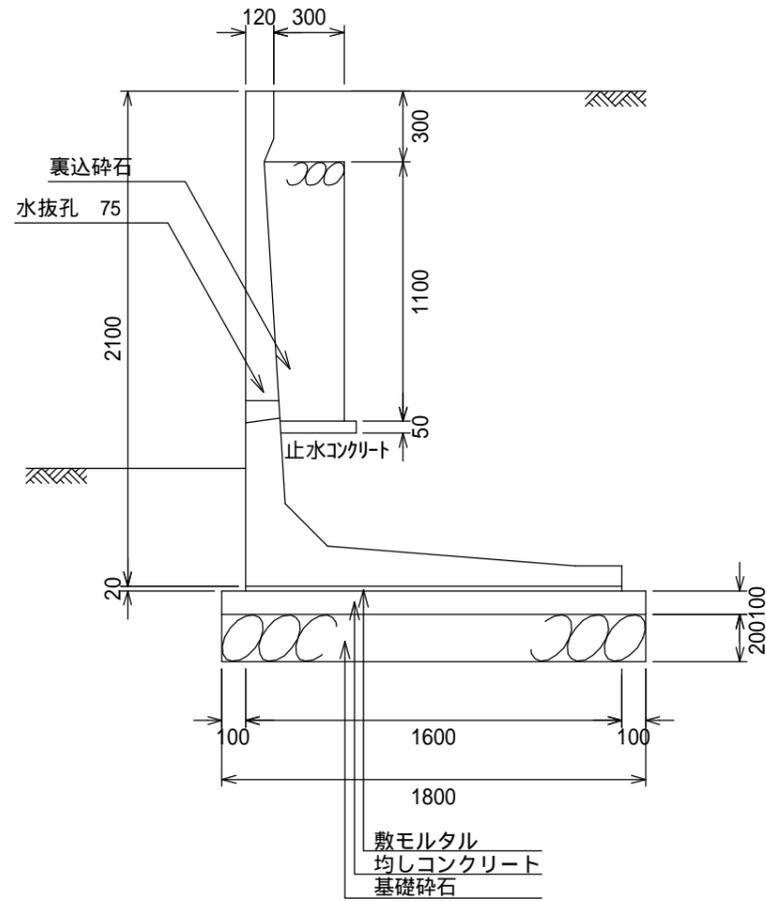
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込砕石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Bタイプ) 断面図

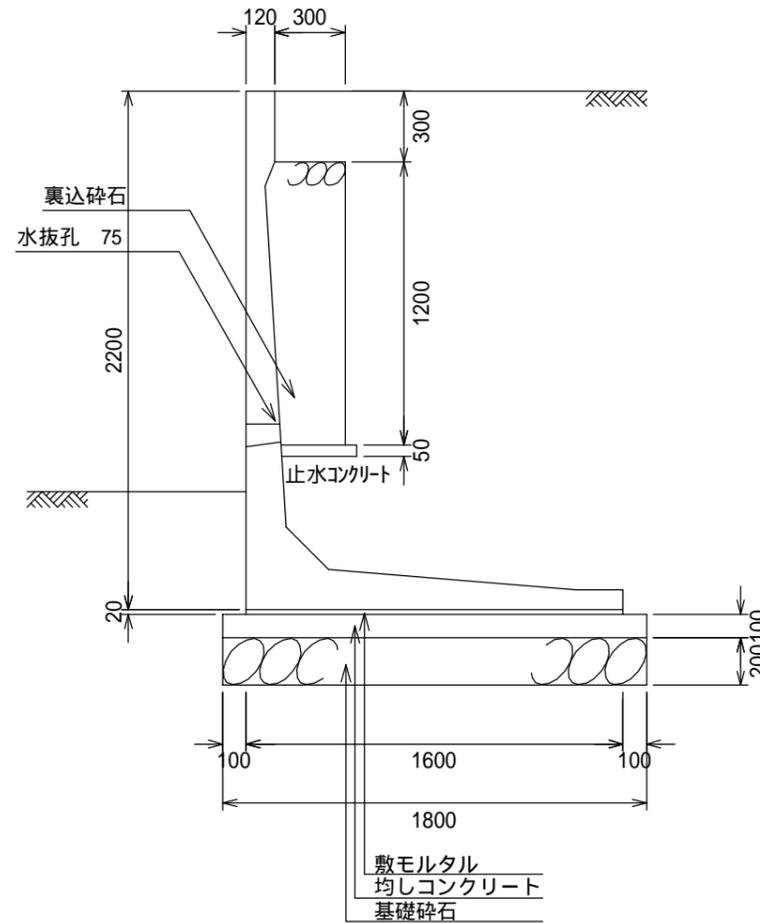
CP-WALL (Bタイプ) H=2100

S=1/30 必要地耐力 82.83kN/m<sup>2</sup>以上



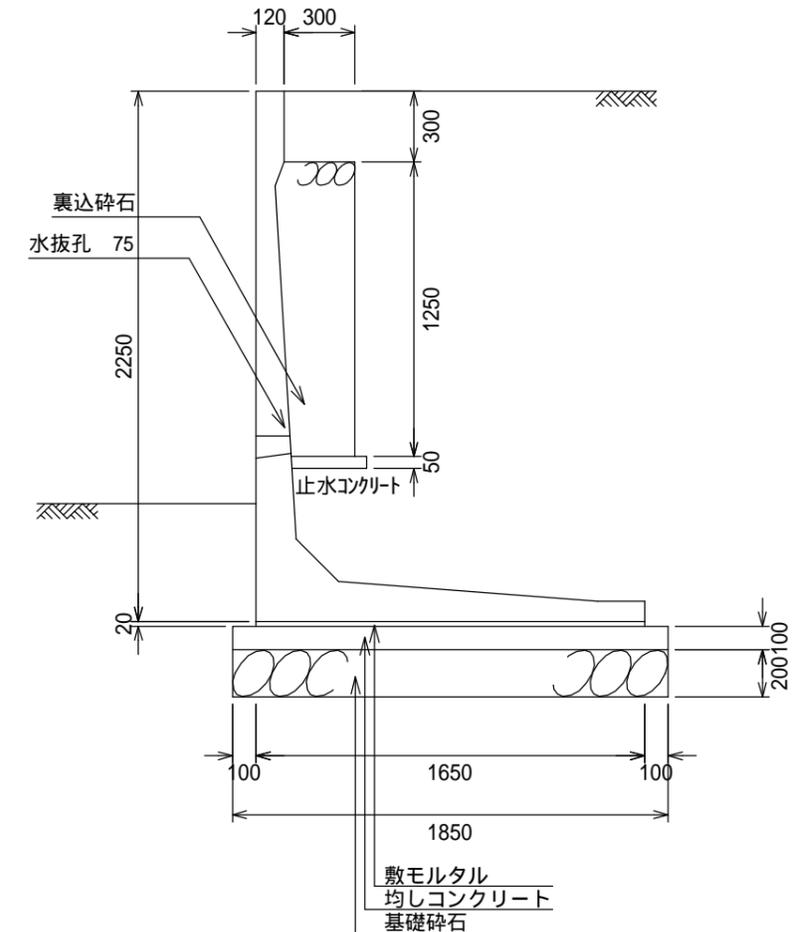
CP-WALL (Bタイプ) H=2200

S=1/30 必要地耐力 89.19kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Bタイプ) H=2250

S=1/30 必要地耐力 90.21kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

敷モルタル	1:3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎碎石	RC40-0

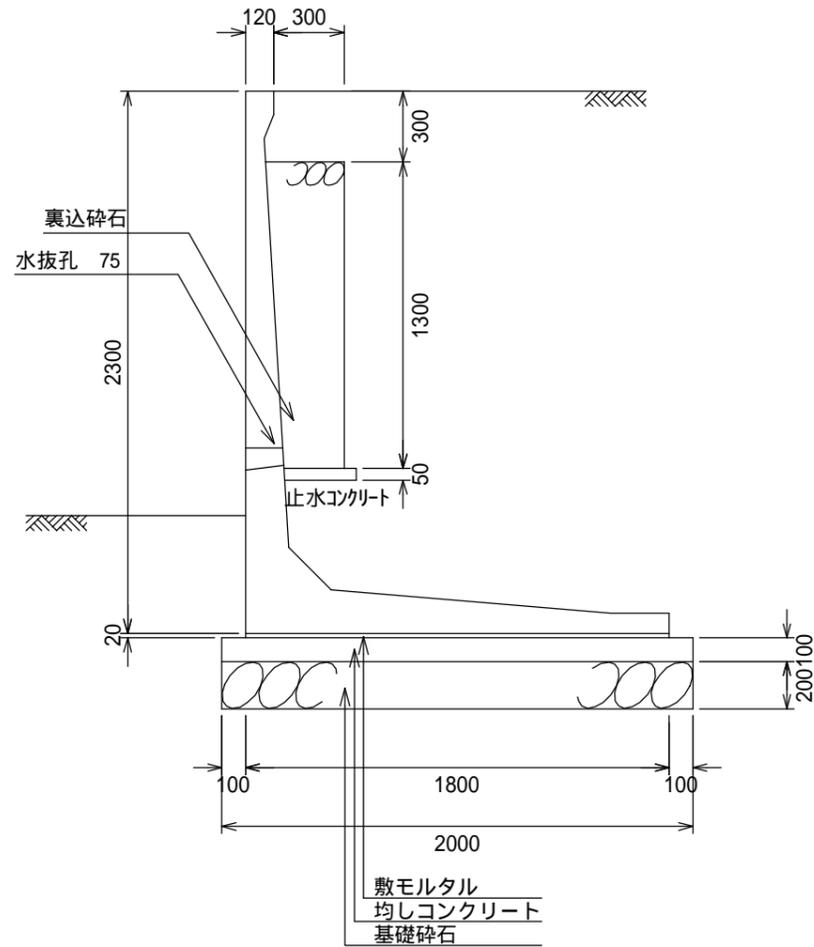
## 擁壁前面の根入れ高さ

造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

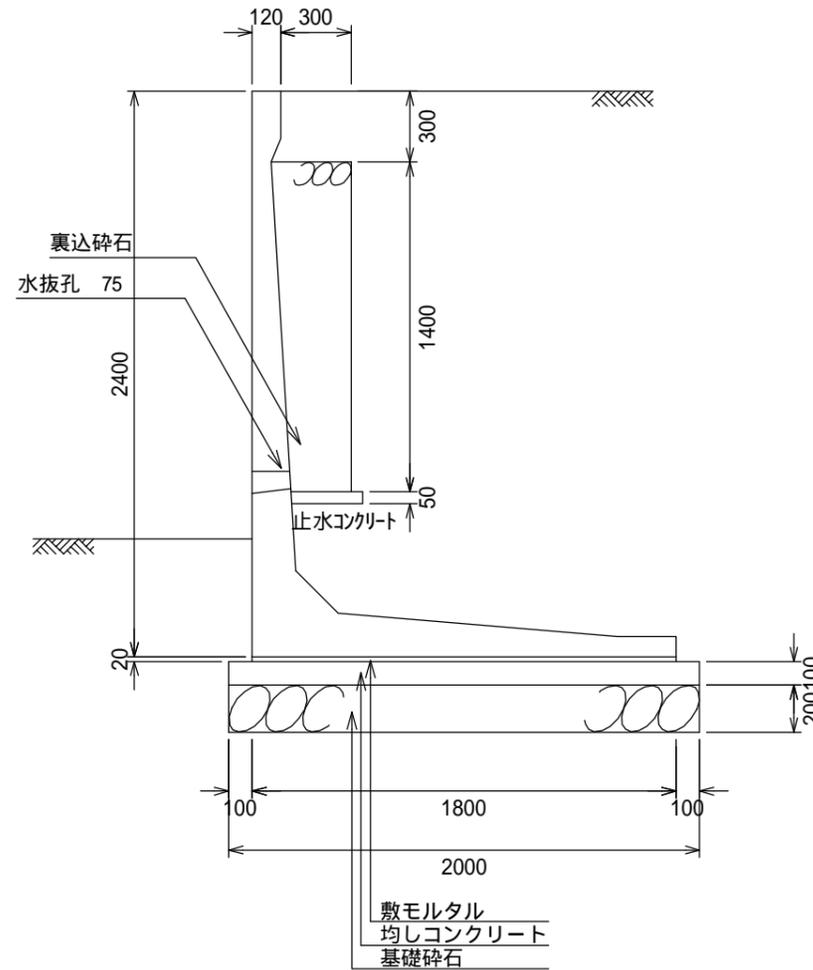
1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込碎石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

# CP-WALL (Bタイプ) 断面図

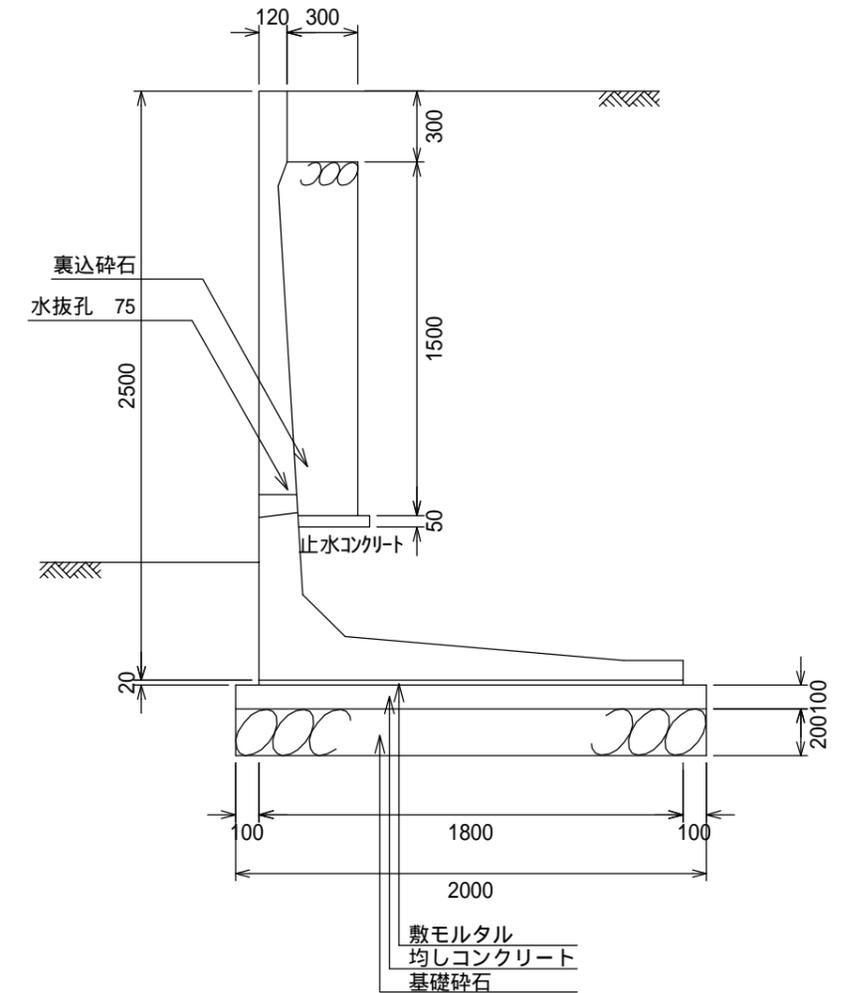
CP-WALL (Bタイプ) H=2300  
S=1/30 必要地耐力 87.47kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Bタイプ) H=2400  
S=1/30 必要地耐力 93.42kN/m<sup>2</sup>以上



CP-WALL (Bタイプ) H=2500  
S=1/30 必要地耐力 99.60kN/m<sup>2</sup>以上



## 設計条件

上載荷重	q = 10.0kN/m <sup>2</sup>
土の内部摩擦角	30°
土の単位体積重量	s = 18.0kN/m <sup>3</sup>
底面摩擦係数	μ = 0.5
コンクリートの単位体積重量	c = 24.0kN/m <sup>3</sup>

宅地造成等規制法施行令 別表第二・三参照

## 使用材料

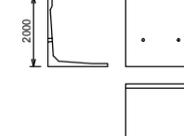
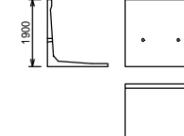
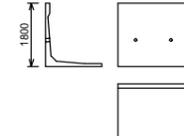
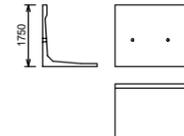
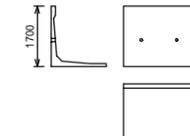
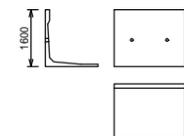
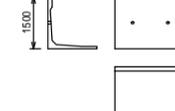
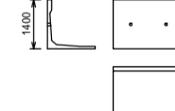
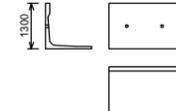
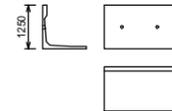
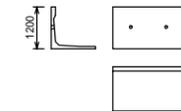
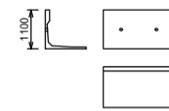
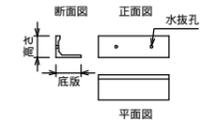
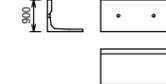
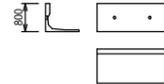
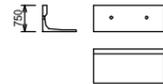
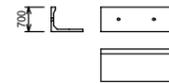
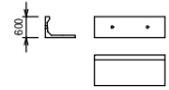
敷モルタル	1:3
均しコンクリート	18N/mm <sup>2</sup> 以上
基礎碎石	RC40-0

## 擁壁前面の根入れ高さ

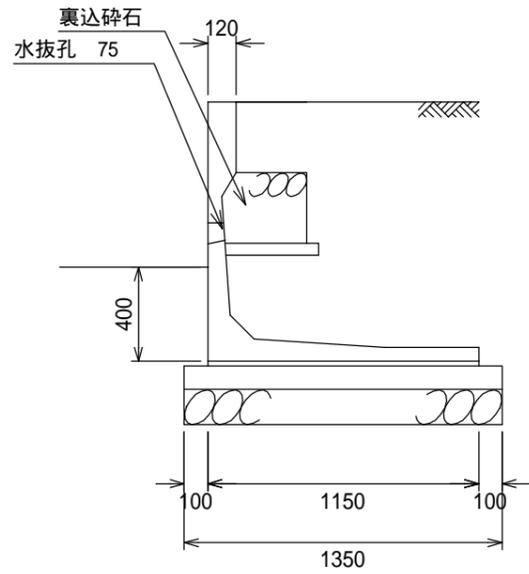
造成工事	35cm以上かつ 擁壁高さの15%以上
------	------------------------

1. 支持地盤および裏込土については、許可申請前または施工段階において土質調査・原位置試験を実施し、設計照査を行うこと。  
設計条件を満たさない地盤の場合は、安定処理や良質土による置き換えを行い設計条件を確保すること。
2. 水抜孔及び裏込碎石の厚さ(300程度)がわかる状況写真を撮ること。
3. 盛土をする場合には、おおむね30cm以下の厚さの層に分けて土を盛り、ローラーその他の建設機械を用いて締め固めること。

CP WALL Cタイプ H=600~2000 A1 1/100

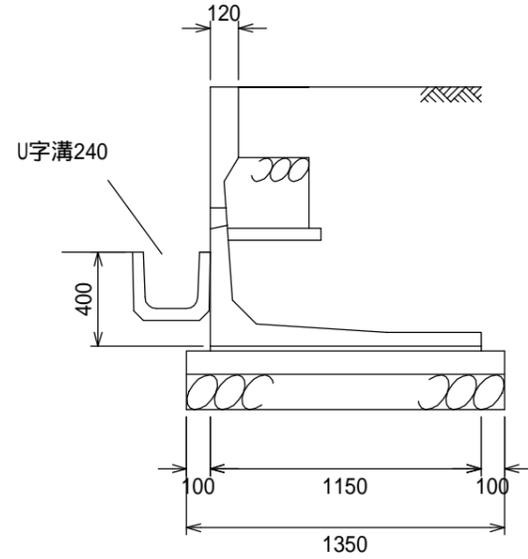


標準施工



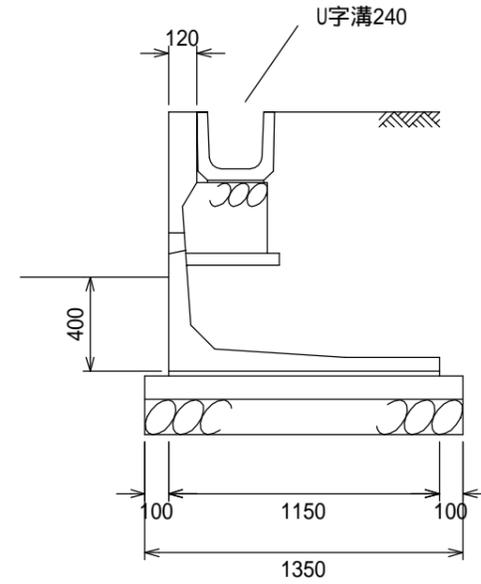
標準の設計計算書でOKです。

擁壁前面に水路



標準の計算書でOKです。300×300を超える製品を使用する場合は、根入れが深くなります。

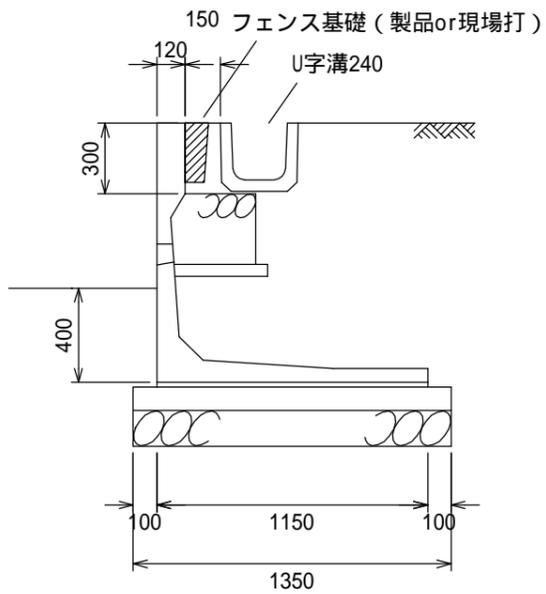
擁壁上部に水路



標準の設計計算書でOKです。

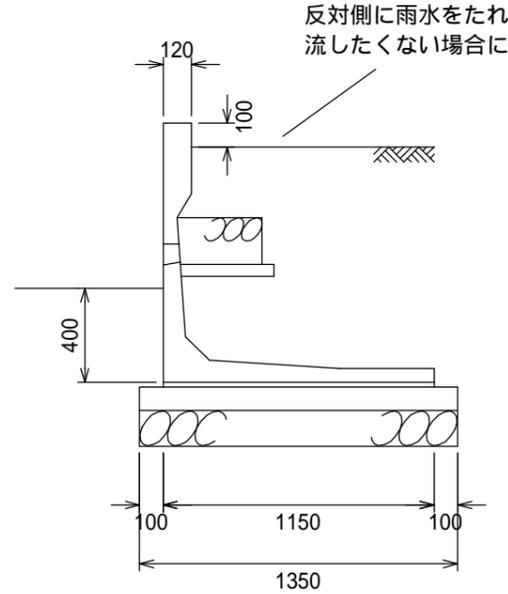
CP-WALL使用例  
H26.9版

擁壁上部に水路+フェンス基礎付



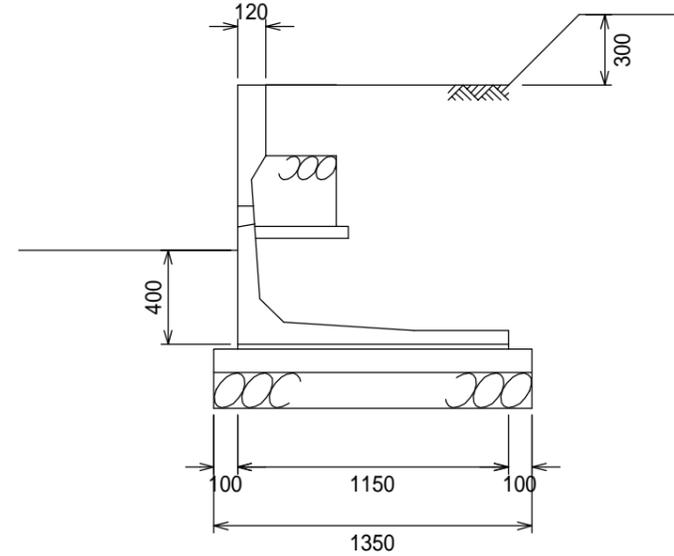
フェンス荷重の計算が必要です。  
(弊社で計算できます)

擁壁上部に段差



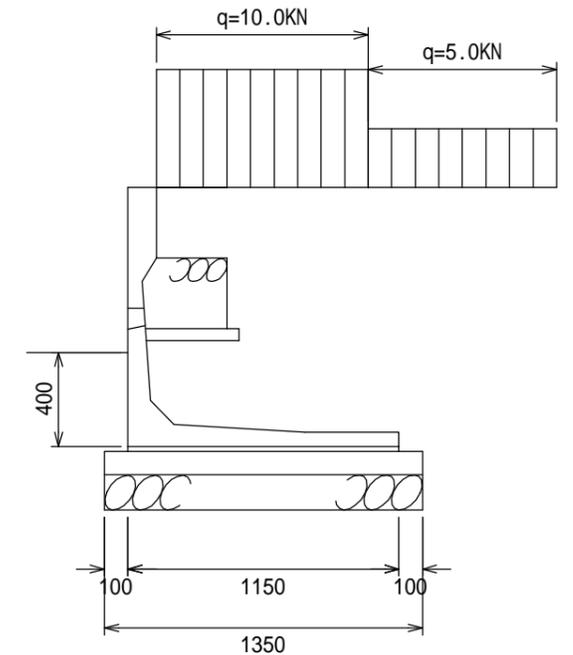
標準の計算書でもOKですが、盛土が少なくなった計算が必要な場合もあります。  
(弊社で計算できます)

背面盛土



擁壁の影響線内にある盛土は、計算が必要です。  
(弊社で計算できます)

上載荷重が異なる



当社は上載荷重 $q=10.0\text{kN}$ で計算してありますので標準の設計計算書でOKですが、上載荷重を変えた計算もいたします。